

わたしたちの町

人口(男).....4,762人
(女).....5,093人
合計.....9,855人
2月中の転入.....26人
転出.....32人
世世数.....2,293世帯
(2月末日住登録人口調)

国立へ行って来ました



町内の小学生十七名が一月十三日から五日間、国立市を訪問。学習と交流を深めてきました。楽しかったこと、ビックリしたことなど、思い出がいっぱい。夏に当町を訪れた子供たちと、お互いに思いの作文集がまとまりました。
感想文石東小六年武石大智さん(題字も)左
国立市六年毛利和枝さん写真
市内の小学校で仲よく勉強

「がじかとり」

小六 毛利 和枝
米ぐらを見に行、てから阿仁川で、かいかをとる、ことになった。川につくと、すぐ魚をとる「もり」を持って川へ入った。生まれ、てけい、めて、もりで魚をとるので、うや、たらうまくとれ

武石 大智

国立とは、工場が立ち並ぶ、空に太陽が照っているのは、工場が休みのときだけだと思っ

新年度予算など十八議案を可決

三月定例町議会

三月定例町議会は、二月二十五日から五日間の会期で開かれました。町長の施政方針と議案の上程に続いて、四氏が一般質問。農政、財政、雇用などについて、論議が交わされました。任期最後の定例議会とあって傍聴者も多く、熱っぽい視線があふれていました。(二・三両面町長の施政方針)

水田再編に全力指導センターを軸にして

一般質問から

水田再編対策と農業後継者の確保について町の方針は？

水田再編対策に、町では四つの目標を立てて、新しい農業を築き上げようとしている。具体的には、農業総合指導センターに専任担当者を配置しており、センターの指導のもとに、土地条件の整備、集団化を進め、実質的に所得の向上を図っていく。

後継者対策としては、研修、実践の両面で、指導センターが有効に生かされるように、予算的にも配慮している。

また、年間五十頭、三年間で百五十頭を目標に、和牛の導入を図る。

転作科目として、エサ米の認定に努力するべきではないか。

栽培条件にはビッターりであり、転作科目に認定されるよう努める。指導センターで設置する転作展示圃には、エサ米も作付する。

雇用対策はどうす

町民体育館、農村環境改善センターの建設見直しは？

農村環境改善センターは五十六年・五十七年で建設の見通しがついた。町民体育館は、一億五千万円ほどの一般財源が予想され、農村センターとの同時建設は不可能だと思ふ。

体力づくりには、屋外スポーツを奨励。学校体育館

健康増進、体力づくりの実績と今後の方針

長期未検者が約半減している。減塩運動、体力づくり運動なども、町民各層に広がっており、今後も、脳卒中発症年代を引き上げることに全力をあげる。

災害復旧の見直しと受益者負担(10%)を軽減する考えはないか

鷹角線の早期運行に主眼をおいて、運行をすすめていく。阿仁合線をできるだけ利用することも、呼びかけていく。

阿仁合線廃止の方向に、どう対処するか

議案第一号
合川町課設置条例の改正
現行、七課二室の役場の機構を六課一室に統合。課の事務内容の一部を入れ替えた。

議案第二号
町交通指導員の増員
交通指導員を五名から七名に増員しました。

議案第三号
町手数料徴収条例の改正
住民票、印鑑証明等の手数料を現行七十円から百円に改正しました。

議案第四号
町財政調整基金条例の制定
年度間の財源を調整するための財政調整基金を設定しました。

議案第五号
町簡易水道工事分担金の改正
簡易水道に加入する場合の工事分担金を、現行五万円から、給水管の口径によって六万円以上に改正。

議案第六号
町水道事業給水条例の改正
東地区簡易水道の工事により、簡易水道の普及率は九十%をこえるため、現行の条例を整備改正。同時に、基本料金を現行七百円から九百円に、超過料金を現行百二十円から百四十円に引き上げ。

議案第七号
町営住宅管理条例の改正
公営住宅法の改正にもともない入居の収入条件を改正。

議案第八号
町立農村公園条例の改正
町立農村公園として、東根田農村公園を加えました。

議案第九号
災害復旧工事分担金の減免について

議案第十号(十三号)
昭和五十四年度補正予算
一般会計では、三千三百五十九万四千円を減額。予算総額は、二十五億五千四百三十三万五千円になりました。

補正の主な内容は次のとおりです。
〔追加補正〕
▽財政調整基金積立金一千二百万円
▽老人医療費福祉医療費七百四十万円
▽土地開発公社償還金三千九百九十万円
〔減額補正〕
▽林業構造改善事業工事費五百八十万円
▽町民体育館建設積立金 四千八百七十万円
▽土木施設災害復旧費千七百七十万円
▽農業施設災害復旧費 千五百五十万円

その他、国民健康保険、診療所、簡易水道の三特別会計も、それぞれ補正しました。

議案第十四号(十八号)
五十五年予算
(内容は次号で紹介いたします)

雷鳴によって早朝眼ざつるつるすべる子供や老人を見てはらはらする隣町二ツ井町では、町民サイドで、消雪運動が盛んだ。当町でも、町も、町民も、町春を迎えるために雪消しをしよう。

補正予算のなかみ

可決された議案

窓口手数料・水道料を引き上げ

五十四年度激甚災害の農業災害復旧工事の受益者分担金を、次のとおり減免しました。

農業施設災害復旧 一・二八%
農地災害復旧 一・九四%

議案第十五号

議案第十六号

議案第十七号

議案第十八号

議案第十九号

議案第二十号

議案第二十一号

議案第二十二号

議案第二十三号

議案第二十四号

議案第二十五号

議案第二十六号

議案第二十七号

議案第二十八号

議案第二十九号

議案第三十号

議案第三十一号

議案第三十二号

議案第三十三号

議案第三十四号

議案第三十五号

議案第三十六号

議案第三十七号

議案第三十八号

議案第三十九号

議案第四十号

議案第四十一号

議案第四十二号

議案第四十三号

議案第四十四号

議案第四十五号

議案第四十六号

議案第四十七号

議案第四十八号

議案第四十九号

議案第五十号

議案第五十一号

議案第五十二号

議案第五十三号

議案第五十四号

議案第五十五号

議案第五十六号

議案第五十七号

議案第五十八号

議案第五十九号

議案第六十号

議案第六十一号

議案第六十二号

議案第六十三号

議案第六十四号

議案第六十五号

議案第六十六号

議案第六十七号

議案第六十八号

議案第六十九号

議案第七十号

議案第七十一号

議案第七十二号

議案第七十三号

議案第七十四号

議案第七十五号

議案第七十六号

議案第七十七号

議案第七十八号

議案第七十九号

議案第八十号

議案第八十一号

議案第八十二号

議案第八十三号

議案第八十四号

町長日記から

春先きの道肩の傾斜で



酒のみ運転・徹底追放
○家庭でも職場でも呼びかけを強めましょう。
通園、通学の安全確認 ゆとり運転・いたわり運転
○お母さんも歩いてみましょう。 ○余裕をもって出勤しましょう。
4月6日～春の全国交通安全運動

汗に笑顔歓声さわやかな

大野台に400人 スキー歩く市民



思い思いのペースで、大野台を歩き回りました。午前中は、中学生以上が全日本スキー連盟専務理事伊黒正次氏から、歩くスキーについて学習。気軽にできる「歩くスキー」は、静かなアムを呼んでおり、遠方からの参加者も目につきました。

児童、幼児は、グラウンディングで、実技指導。子供たちは、心地よい汗を光らせながら、歓声の連続。つらさの集いが開かれました。

大野台は、ひさしぶりにカラリと晴れ上がった上、四歳児から七十歳代まで四百人余りの参加者が、畑や林の道と、適度に登り

低学年のスタート。天気にも恵まれて子供たちははしゃぎ。

健闘。東小リレーチームが阿仁小をおさえて優勝するなど、好成績をおさめました。

町内選手の活躍は次のとおりです。

- 男子▽距離五年③齊藤健一(西)▽同六年②畠山積久(北)▽リレー②北小チーム④東小チーム
- 女子▽距離四年①佐藤あさみ(東)②今泉恭子(東)
- ③今泉律子(東)▽同六年③工藤敦子▽リレー①東小チーム
- 中学校女子▽距離一年②桜井ひろみ▽同二年③米倉浩美▽リレー②合中チーム▽学校対抗⑤合中チーム

町内球技バスケット

李岱・川井が優勝

東小リレー 阿仁部大会を制覇

三十歳以上 優勝李岱 A 準優勝上杉八幡 三位 木戸石体協 合川パパーブル 準優勝道城 優勝川井 A・新田目

現在、バレーボールリーグ戦が行なわれています。う阿仁大会で、合川勢は大

生活工夫展

お米のおやつをどうぞ!! 自家生産物をいかして

町の生活工夫 おやつやおかず、熱心な展示会は、十九日、合川町農協ホールで開催されました。その他、衣料品の再利用、農協婦人部と生活改善実用やすまいの工夫などに行グループの主催。アイも多数の出品。家庭料理、デパートで豊かな生活を、との講習会も開かれ、大に作品と、二百人近い参観者が集まりました。

二十日の両日、合川町農協協ホールの両日、合川町農協農協婦人部と生活改善実用やすまいの工夫などに行グループの主催。アイも多数の出品。家庭料理、デパートで豊かな生活を、との講習会も開かれ、大に作品と、二百人近い参観者が集まりました。



ライズドーナツ 阿部ツルノさん

かす漬け 伊東正子さん



ライズドーナツ 阿部ツルノさん

かす漬け 伊東正子さん

大パンダ児童館に出現!?

雪の芸術展・木戸石

木戸石親子会(会長・畠山誠一郎)では、2月11日、児童館で雪の芸術展を開きました。作品は、1月下旬から、子供たちが中心になって、児童館裏に建設。部落を四班に分けてブルドーザー、大パンダ、カメラ、戦車が、本物そっくりにでき上がりました。

11日の芸術展には、部落みんなが集まって、子供たちの作品に大きな拍手。雪像づくりの苦心談を語り合いながら楽しい集いになりました。「カンカンうれしいで賞」など賞品もいっぱいでした。



各部落でもスキー大会

羽根山11回目・新田目1回目

児童からお年寄りまでが参加して、各部落のスキー大会が開かれています。タイヤころがし、水ため競争など、グラウンドでは単純なゲームも、雪の上では、なかなか思うようにいきません。親子や、おじいちゃんとお孫さんの協力したゲームも多く、笑いが絶えません。アイデアを出し合ったプログラムで、どの部落も楽しい1日をすごしていました。

羽根山は11回目の伝統行事。東根田、鎌沢、杉山田は2回目、新田目は初めての企画でした。(写真一羽根山雪上大会)



春めいたふんい気で

梅の木学級の集い

梅の木学級は、3月2日、町公民館で開かれました。農村評論家、野添憲治氏が「ネパールを旅して」と題して講演。スライドを使った説得力あふれる講演で、「日本の明治時代とネパール」のネパールと、現代の日本を比較し合っていました。

午後の部は、各部落から珍芸を出し合っ、楽しい集い。なつかしい、数え唄、わらべ唄なども出されました。

開講式では、李岱梅の木学級で、ひなまつりにちなんで春祈禱(きとう)。200人近い参加者で、華やいだふんい気の勉強会でした。

みんなと公民館の広場

- 伊藤美子 和範二女木戸石
- 松橋美津代 民雄三女道城
- 後藤チカ子 博長女 下杉
- 桜田今日子 幸男長女 東根田
- 木村樹理 吉忠長女 李岱
- 工藤一美 一夫長男 上杉
- 宇津宮康二 隆司二男駅前
- おみやみし上げます
- 後藤力三郎 本人 下杉
- 木村運動 本人 李岱
- 長田ハル 政治母 芹沢
- 齊藤仁太郎 本人 新田目
- 成田キツ 本人 李岱
- 杉測忠蔵 本人 増沢
- 佐藤忠一郎 本人 川井
- 工藤孫太郎 本人 上杉
- 佐藤トミ 四郎妻 木戸石

慶弔だより

2月

- 園児といっしょに 「オニは外!!」
- エコーハイツ
- エコーハイツでは、二月五日、北保育園児といっしょに、豆まきを行ないました。園児とハイツ入居者が演芸の交換についで、元気に豆まき。「オニは外、福に豆まき。」と元気いっばい。オニ役のおじいさんも、汗いっばいの大奮戦。春を呼ぶ笑顔でいっばいでした。
- 善意のご寄付 (敬称略)
- 〔香典返しにかえて〕
- 善意に感謝し、故人のごめいふくをお祈りします。
- 〔故父 礼吉〕 佐藤美美 川井
- 〔故母 キエ〕 長田茂治 芹沢
- 〔故母 ノヨ〕 成田文夫 李岱
- 〔故父 力三郎〕 成田久直 佐藤健一郎(総務課)
- 〔ごうきん寄贈〕
- 三里寿クラブ一同 (南小・合中へ毎年)
- 町内人事異動
- 〔内は前任・二月一日付〕
- 三浦モト 診療所(合中)
- 沢藤美子 南小(診療所)
- 三浦ヨウ子 合中(総務課)
- 佐藤健一郎 総務課(南小)
- 二月二十九日付
- 〔退職〕
- 佐藤陽三(秋田県民生協会派遣)

3月16日 講座

若さとは明るく生きること

県立衛生看護学院院长 堀江友男

人間の能力は、五十歳を過ぎると下り坂になります。しかし頭を使うことによって、何歳になっても社会で生きていくことができるのです。若い世代では、のんびり生きたいという人、不平不満の多い人が異常に増えています。不平不満は健康にも良くありません。日本人全体で、子供たちに夢を与え、明るく

人間の心も、昨日よりも今日、今日よりも明日、新しい明るいものを求めたいか、とクメになります。けれども、脳細胞だけ

生きていることの良さを、早く覚えさせないといけません。人間は、常に細胞が新しくなっており、およそ四年から六年で全身が生まれ変わっているのです。

新鮮なものを食べる。朝食に野菜をたっぷり食べることをすすめています。また、怒ることも高血圧につながります。

少肉多菜 少塩多酢 少糖多乳 少車多歩 少怒多笑 少言多行 少欲多施 これが、私の成人病予防経路です。